



世界の動き身近な話題
中日新聞

さんぽみち

かわら版さんぽみち編集部 〒918-8116 福井市大町2-206-1 福井広報センター内
TEL 0776-28-8619・FAX 0776-28-8602
Eメール osanpo@fukuikoho-c.co.jp

日刊 福井県民

ふくいのがキョウ

3月16日の北陸新幹線の福井県内延伸に伴い、福井駅周辺には新しい店舗や施設が続々オープン。JR福井駅東口(一乗谷口)に誕生した「福井市観光交流センター」もその一つ。福井駅の東と西をつなぎ、利用者をおもてなしする「ふくい新玄関」を紹介しよう。

1F ふくい観光案内所



福井の観光情報を発信する案内所。県内各地域や観光名所のパンフレットを約350種類常備。県産スギ材を使った什器が明るい雰囲気を演出し、楽しい旅の気分を盛り上げてくれる。コンシェルジュが常駐し、観光をサポート。宅配のカウンターもあるため、ホテルに荷物を送ったり、お土産を自宅に送ったりすることもできる。県の伝統工芸品7種類を展示し、越前和紙作りの体験など県の伝統産業に関するワークショップなども開催。県内在住者にも新しい発見がありそうだ

1F 待合室



新幹線やバスの出発時刻をモニターで掲示。ソファとカウンター席があり、ゆっくり過ごすことができる。SIMカードや充電器、紙おむつなどを販売する自動販売機や、外貨両替機も設置されている

2F カフェ・展示・交流スペース



ベビーカステラで人気のカフェ「さんじのおやつ 観光交流センター店」
●午前10時～午後5時、年中無休

1F 屋内広場



フクイプラトルの木製骨格標本には、高度な木材加工技術が用いられている。屋内広場から2階に続く大階段の階段下部分は貸しスペースになっており、ミニライブやダンスなどのパフォーマンスが可能。見学者は階段に腰かけて見学OK

1F 電動アシスト自転車シェアリングサービス「ふくチャリ」

●午前6時～午後11時 ●1回110円～



スマホで借りられるシェアサイクル。観光目的以外にも、通勤通学、買い物など気軽に利用できる

RF 屋上広場



屋上には恐竜のモニュメントがいっぱい。スマホをかざすと巨大な恐竜が出現するAR(拡張現実)の仕掛けもあるので楽しんで。ここからホームに停車する新幹線を見ることが出来る

福井市観光交流センター JR福井駅東口(一乗谷口)

●午前6時～午後11時
●施設に関する問い合わせ、貸しスペースの利用案内 0776-20-3713 (平日 午前9時～午後5時)
●ホームページで情報発信中



越前たけふ駅



敦賀駅



お名前大募集

初めまして。さんぽみち新入社員です。さんぽみちが大好きでこれから一緒に頑張るぞ!と気合十分なのに、実はまだ名前がなくて困っています。そこで、さんぽみちファンの皆さん、名前を付けてくれませんか?

QRコードを読み取って応募フォームよりご応募ください。採用された方1名に「JCBギフト券5,000円分」プレゼント!

※採用された名前に複数応募があった場合は、抽選で1名さまを選ばせていただきます。締切は4月21日(日)



北陸新幹線延伸! 駅ごと楽しんじゃおう!

1F 待合室, 2F カフェ・展示・交流スペース, RF 屋上広場, 1F 電動アシスト自転車シェアリングサービス「ふくチャリ」

福井市観光交流センター JR福井駅東口(一乗谷口), 越前たけふ駅, 敦賀駅

お名前大募集, QRコードを読み取って応募フォームよりご応募ください

新聞紙で作るちぎり絵教室

日時 4月20日(土)午後1時30分～3時
場所 ハピリン2階の福福小屋
参加費 500円
持ち物 ふきん、新聞のカラー紙面
対象 小学4年生以上
定員 10人(先着順)
講師 山口 伽音さん(新聞ちぎり絵コーディネーター)
新聞紙をちぎって下絵に自由に貼り合わせて作る新聞ちぎり絵は、絵心がなくても子供からシニアまで簡単に作れます。越前和紙の台紙に貼り、世界で一つの味わいのある作品に仕上げましょう。
主催: 日刊県民福井・中日新聞社 共催: 福井市観光物産館福福館
問い合わせ・申し込み先
日刊県民福井事業グループ ☎0776-28-8618 (平日 午前10時～午後6時)

北陸新幹線の福井県北の玄関口。芦原温泉駅はあわら温泉をはじめ東尋坊、丸岡城、永平寺などへの定期バスも発着して観光拠点の役割を持つ。注目したいのは駅西口のにぎわい施設「アフレア」。新幹線駅開業の1年前にオープンし、子ども連れも来やすく楽しめるような工夫も満載。アフレアの高橋さんは「開業までの1年は“定着”を目指してきた。新幹線県内延伸で、県外客と市民の交わる場所として幸せな笑顔をおもてなしたい」と話している。



観光案内所 おしえる座あ



観光案内所スタッフの一人、九谷さん
各種情報の提供や旅行プラン作成のお手伝いに加え、手荷物預かりや一部旅館への手荷物お届けサービスもOK。多言語に対応できるスタッフが旅をサポート

いろはゆAWARA

●午前8時～午後9時30分 (ラストオーダーは午後8時30分)
●0776-43-0721



福井ならではの土産や恐竜グッズを販売。飲食スペースでは海鮮丼やスイーツ、コーヒーなど、レトロで落ち着いた雰囲気のなか楽しめる

「ふくいお揚げバーガー」(680円) スパイシーカレーと旨味噌の2種類。テイクアウトもOK。(お茶付きは880円で店内飲食のみ)

アフレア広場



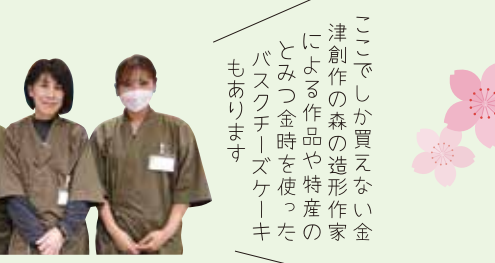
印象的なデザインが目を引く屋根付き広場。オープンカフェやマルシェ、コンサートなど各種イベントが開催されている

ふくいミューゼウム・キッズスペース

●午前9時～午後7時



県内の主要観光地情報を発信。ホールを見下ろせるカウンターや東尋坊をイメージしたキッズスペースなどもあり「知って楽しめる」エリア。映えるスポットも満載

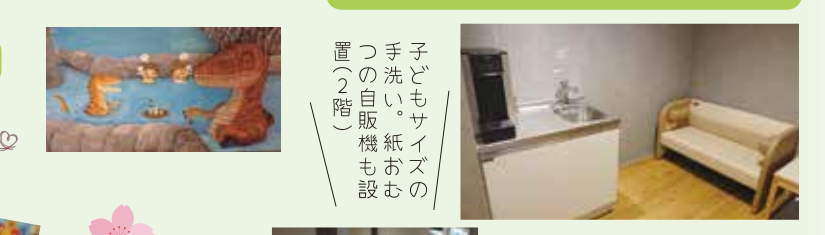


一般社団法人アフレア
●0776-73-2270
施設利用の問い合わせはこちらへ
受付 午前9時～午後5時
●ホームページで情報発信中



新幹線県内延伸を歓迎 巨大看板で町を盛り上げ
あわら市春宮2丁目の吉田浩一さん(65)は、町の盛り上げに役買したいと、自宅倉庫に巨大な看板を設置した。北陸新幹線と七福神あわら市のおもてなしキャラクター巡幸権三(ゆめりごんぞう)が描かれているデザインは自身の考案。芦原温泉駅から金津津陣KOSSA(いこっさ)に向かう散策ルートにある。

アフレアホール



3階まで吹き抜けた広々とした待合スペース。200インチの大型ビジョンや音響装置も備えていてステージイベントなども開催される

授乳室・手洗い・紙おむつの販売



授乳室は1階と2階。ひじ置きクッション付きのソファや粉ミルク作成用の給湯器がうれしい。(給湯器は2階の授乳室のみ)

簡単♡おいしいクッキング♡

春爛漫 アレンジ色々 イチゴシロップ

【材料】(作りやすい量)
粒が小さめのイチゴ ……2パック(400～500g程度)
グラニュー糖 ……200g
レモン汁 ……大さじ2

【準備】
イチゴはよく洗って、ヘタを取り、キッチンペーパーなどで水気を切る。容量1ℓ程度の保存容器を煮沸消毒しておく。

【作り方】
①消毒した保存容器に、イチゴと砂糖を少しずつ交互に入れていく。最後にレモン汁を加え、蓋をして少し振る。冷蔵庫で保存し、1日2回アルコール消毒などをした清潔なスプーンで上下をかきまわす。
②砂糖が完全に溶けきったら、出来上がり。

☆シロップと牛乳を好みの濃さで割ってイチゴミルク、紅茶に入れてストロベリーティー、ヨーグルトやチーズケーキに載せるなどアレンジ色々
☆シロップの入った容器は冷蔵庫に入れて、1週間程度で使い切ってください

大相撲名古屋場所

令和6年7月14日(日)～28日(日)

3月19日(火)午前10時より「平日券先行申込」受付開始!
ドルフィンスアリーナ(愛知県体育館)
[主催]公益財団法人日本相撲協会 中日新聞社

対象日	3日	4日	5日	6日
	7/16	7/17	7/18	7/19
	(火)	(水)	(木)	(金)
9日	10日	11日	12日	13日
	7/22	7/23	7/24	7/25
	(月)	(火)	(水)	(木)

マSA席 4人 44,000円
マSB席 4人 36,000円
イス席 11人 5,000円

●3月19日(火)午前10時から申し込み手続きが可能となります。19日以前に申し込みいただきましてもお席を確保できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●席の場所指定やお申し込み後の変更・キャンセルはできません。
●在庫には限りがあります。ご希望の日にも、席種が確保できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●入場券のお渡しは6月中旬以降を予定しております。

入場券のご注文は
「日刊県民福井」読者センター
0120-888-291
平日 9:30～18:00

さんぽみちLINEはかんたん便利!

LINEで今すぐかんたん登録!

かわら版さんぽみち お友だち登録はこちら

かんたん! クリックでつながる

かんたん応募で プレゼントGET

下部メニューより、たけふみやみこ依頼や中日新聞プラスへの質問、お電話も可能です。LINE限定配信のプレゼント情報もあり。(不定期)

「かわら版さんぽみち」からのお知らせ